

第47回 日本肢体不自由教育研究大会

<第2次案内>

【期 日】令和5年8月4日（金）

【会 場】国立オリンピック記念青少年総合センター 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号
小田急線参宮橋駅下車徒歩約7分 東京メトロ千代田線代々木公園駅下車（4番出口）徒歩約10分

主 催 日本肢体不自由教育研究会

共催(予定) 全国特別支援学校肢体不自由教育校長会/日本肢体不自由児協会/日本障害者リハビリテーション協会

後援(予定) 文部科学省/東京都教育委員会/国立特別支援教育総合研究所/全国連合小学校長会

全日本中学校長会/全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会/全国特別支援教育推進連盟

全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会/全国肢体不自由児者父母の会連合会

令和4年5月には、「教育公務員特例法及び教職員免許法の一部を改正する法律」が成立し、教員には、自らの教育実践を振り返り、必要な学びを主体的にマネジメントしていく姿勢が求められるようになりました。

そこで、基調講演では、文教大学の北川貴章氏をお招きし、特別支援教育で最も重視されている「自立活動の指導」の全国的な動向やその指導の充実の在り方などについてご教示いただく機会を設けました。また、肢体不自由教育に携わる教職員の専門性や、指導力の向上に役立つセミナーを開催します。

本研究大会が、肢体不自由教育に携わる教職員の学びと交流の場となることを期待し、多くの皆様の参加をお待ちしております。

日程・プログラム

9:00	9:15	9:45	11:30	12:30	12:40	16:30
受付	開会式	基調講演 (一般公開)	昼食 休憩	受付	セミナー	

※セミナー受付は、各セミナーの会場で行います。

●開会式：センター棟4階 401室

会長挨拶、来賓挨拶

●基調講演：センター棟4階 401室

〔演 題〕「自立活動の指導の充実」

〔講 師〕北川 貴章氏（文教大学教育学部准教授）

講演を通じて、特別支援教育において最も重視されている「自立活動の指導」の全国的な動向、自立活動と各教科等の指導との関連、自立活動の指導の実践力向上の在り方などを確認し、各学校における自立活動の指導の一層の充実を図るための方策を考える機会とします。

●セミナー：センター棟4階

1

自立活動のカリキュラム・マネジメント

会場：センター棟4階401室 定員110名

自立活動の指導では「今、何を指導すべきか」その判断が個々の教師に委ねられます。自立活動のカリキュラム・マネジメントの要点を確認するとともに、個別の指導計画作成システムの在り方について、講義、グループ協議を通して学びます。

講義「カリキュラム・マネジメントのポイント」

「自立活動の理念と個別の指導計画作成システム」

講 師：一木 薫（福岡教育大学特別支援教育ユニット教授）

2	<h2 style="text-align: center;">自立活動の指導の課題設定と評価</h2> <p style="text-align: right;">会場：センター棟4階402室 定員110名</p> <p>個々の児童生徒の実態把握、指導課題の明確化、指導目標や指導内容の設定などの自立活動の指導における個別の指導計画の作成の手順や方法を、講義と演習を通じて学びます。</p> <p>講義「自立活動の指導における指導目標・内容の設定と評価」 講師：吉川 知夫（国立特別支援教育総合研究所上席総括研究員）</p> <p>演習「自立活動の個別の指導計画作成」 講師：吉川 知夫（国立特別支援教育総合研究所上席総括研究員） 藤本 圭司（国立特別支援教育総合研究所主任研究員）</p>
3	<h2 style="text-align: center;">障害の重い子供のためのコミュニケーション指導</h2> <p style="text-align: right;">会場：センター棟4階409室 定員80名</p> <p>障害の重い子供たちのコミュニケーション指導について、自立活動の指導の視点で説明します。東京学芸大学で小池敏英教授が開発されたコミュニケーションマップを活用して、授業でどのように指導するのかを考えるセミナーです。</p> <p>講義「障害の重い子供たちのコミュニケーション指導」 講師：三室 秀雄（前東京学芸大学教職大学院特命教授）</p> <p>事例紹介「コミュニケーションマップを使った指導事例」 グループワーク「コミュニケーションマップを活用した授業づくり」 講師：小池 敏英（尚絅学院大学学校教育学類特任教授） 三室 秀雄（前東京学芸大学教職大学院特命教授） 阿部 智子（東京都立小平特別支援学校校長） 宮島 伸行（東京都立八王子東特別支援学校主任教諭） 椎名 久乃（東京都立小平特別支援学校指導教諭）</p>

【受付期間】令和5年5月15日（月）～7月27日（木）

【申し込み方法】

- ★メール<nissiken@nifty.com>でお申し込み（タイトルは「大会参加申し込み」）ください。
- ◆メールに必要事項〔1.氏名(ふりがな)、2.所属先(学校名等)、3.会員種別(会員/非会員/学部学生)、4.参加希望セミナー、5.参加票送付先の郵便番号・住所、6.連絡先電話番号)を記入の上、研究会事務局(nissiken@nifty.com)へ送信してください。一週間以内に、申し込み受付のメールを返信します(仮受付)。なお、参加費は前納で、払い込みをもって申し込みの受付完了となりますので、ご注意ください。
- ◆公費等での参加のため、書類等が必要な場合には、その旨をメールでお知らせください。

【参加費】

- ◆日本肢体不自由教育研究会の「会員」は7,000円、「非会員」は9,000円です。なお、「学部学生」(現職教員が専門職大学院に在学している場合を除く)の方は、3,000円です。
- ◆〔会員の方〕は、「肢体不自由教育」誌の本号に綴り込んである郵便局(ゆうちょ銀行)の払込取扱票を使用し、必要事項を記入の上、参加費を払い込みください。〔非会員の方〕は、郵便局(ゆうちょ銀行)窓口備え付けの払込取扱票を使用し、「通信欄」に参加希望セミナーを、「ご依頼人の欄」に参加票送付先の郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記の上、参加費を払い込みください。
 <口座記号番号：00160-9-116379、加入者名：特定非営利活動法人日本肢体不自由教育研究会>
- ◆〔銀行からの参加費の振り込みを希望する場合〕は、メール(nisshiken@nifty.com)又はFAX(03-3530-2453)でお知らせください。折り返し、振込先の銀行名等をお知らせいたします。
- ◆参加費の領収書が必要な場合には、事前に事務局までお知らせください。
- ★研究大会当日は、お送りする〔参加票(郵便はがき)〕をご持参ください。
- ◆〔参加票〕は、参加費の払い込みの確認後、一週間以内にご指定の住所宛てにお送りいたします。当日、会場へお持ちいただき、受付へご提示ください。

【連絡事項】

- ◆講師等の都合により、日程・内容等に一部変更が生じる場合がありますので、予めご了承ください。
- ◆特定非営利活動法人日本肢体不自由教育研究会への連絡・問い合わせは、できるだけメール(nissiken@nifty.com)又はFAX(03-3530-2453)でお願いいたします。